

リリースノート — HELO ファームウェア v1.1.1

Firmware for AJA HELO

全般

- ・ AJA eMini-Setup アプリケーションでは、対応製品に付属された USB ケーブルを使用して迅速な設定とファームウェアのアップデートが可能です。
- ・ AJA サポートサイトの最新ファームウェアを使用することをお勧めします。
- ・ 製品情報やマニュアル、ファームウェア、eMini-Setup は下記の Web ページをご覧ください。
www.aja.com/products/helo#support

新機能

- ・ 収録および配信スケジュール機能の追加
 - ・ HELO WebUI で編集可能なローカルカレンダー
 - ・ ICS (iCal) ファイルのインポート
 - ・ Google カレンダーのような、読み取り専用のリモート iCal サービスの活用も可能
- ・ 2 つのメディアへ同時収録が可能な、リダンダントレコーディング機能を追加
- ・ コントロールおよびモニタリング向けに、REST API ドキュメントを追加
- ・ TS ストリーム (.ts での収録) の場合、ファイルセグメントの収録時間を 360 分 に延長
- ・ 最大 10 クライアントまで、RTSP ストリームのサポートを追加
- ・ ストリーミング時または収録時、あるいは、その両方を同時に行った際に、自動でエンコードを開始する機能を追加
- ・ ストリーミングが途切れた後、自動で再接続しストリーミングを再開する機能を追加
- ・ ユニキャストおよびマルチキャストでの、RTP over UDP ストリーミングに対応
- ・ ユニキャストおよびマルチキャストでの、MPTS over UDP ストリーミングに対応

- ・ CDN（コンテンツ配信ネットワーク）およびアプライアンスへの対応を追加
 - ・ Elemental ライブエンコーダアプライアンスおよび Elemental Cloud
 - ・ Amino セットトップボックス
 - ・ Wowza アプライアンスおよびクラウド
 - ・ StreamShark
 - ・ Akamai およびその他の Akamai が運用するサービス
 - ・ Kaltura
 - ・ Adobe Media Platform
 - ・ カラーコーデックに最適なストリーミング/収録ビットレートおよび GOP の設定

改善点および機能拡張

v1.1

- ・ 一部のデコーダーや再生機器での RTSP 相互運用性を向上するために、RTCP 送信元レポートの頻度を調整
- ・ 無信号時のテストパターンの問題を修正
- ・ YouTube での長時間ストリーミング時のパフォーマンスを改善
- ・ ハイフレームレートでの RTMP ストリーミング時に、時々フレームが乱れる不具合を修正
- ・ URL およびストリーム名の文字化けを修正
- ・ 総合的にストリーミングパフォーマンスを修正
- ・ 1080i から 720p にデインターレースする際の問題を修正
- ・ UPnP 機能を修正
- ・ サーバーの容量が一杯になった際にストリーミングが停止されない不具合を修正
- ・ RTMP DNS 解像度の問題を修正
- ・ B フレーム問題を修正
- ・ ファクトリーリセット（工場出荷状態に戻す）機能を修正
- ・ HDMI 入力のタイミングを修正
- ・ いくつかの NAS デバイスとの NFS 互換性を修正

v1.1.1

- ・ Web UIでのシリアル番号の不一致が修正されました。
- ・ 未使用のlibavcodecソフトウェアライブラリをファームウェアから削除しました。

既知の問題と機能制限

- ・ HDMI 出力はエンコーダの出力に対してのモニター/プロキシ用の出力であり、再度放送用に使用するには適さない可能性があります。
- ・ SDI 出力は SDI 入力のループスルーであり、エンコーダからの出力ではありません。
- ・ HDMI 入力 は SDI 出力されません。
- ・ インターレースのビデオ入力はエンコード前にプログレッシブにデインターレースされます。
- ・ スケジューラーは、定期的では無いイベントには対応していません。
- ・ SDI 入力のみ PsF のソースが有効な入力として表示されないことがあります。
- ・ MP4 および MOV ファイルの最大収録時間は 60 分です。より長い収録は複数のファイルに分割されます。分割された場合もそれぞれのファイルの最大収録時間は 60 分です。
- ・ .mp4 または .mov ファイルをメディアに記録している際に、新しいファイルセグメントに変更されると、次のファイルセグメントの先頭にコマ落ちが発生する可能性が僅かながらあります。この問題は、.ts ファイルの記録中には発生しません。
- ・ 上記の状況で、ネットワークの CIFS 共有に記録する際には複数のコマ落ちが確認されることがあります。これは、NFS 共有フォルダへの記録中または .ts ファイルの記録中には発生しません。
- ・ RTMP を使用してストリーミングを行うと、フロントパネルのストリーミング LED インジケーターと HELO Web UI が異なるステータスを最大で 3 分間報告する問題が稀に発生することがあります。
- ・ 電源を入れた後に HDMI ケーブルを接続した場合、HDMI 入力が認識されない場合があります。その場合は一度 HDMI ケーブルを抜いてから再度接続すると、認識されるようになります。